

中国・上海において東北誘客プロモーションを行いました (2019年1月17日～1月19日)

中国上海市において、旅行会社向け（BtoB）および一般消費者向け（BtoC）の東北セミナー等を実施し、東北旅行商品の造成や東北地方への誘客を働きかけました。

中国における訪日客の最大マーケットである上海市においては、1月30日から上海～いわて花巻便が就航し（中国東方航空により週2便）、新たな東北旅行商品造成の契機であるとともに、個人旅行においても訪れやすい環境になります。東北に直接入ることが出来るメリットは現地旅行会社も十分に感じられているようで、東北への関心の高さがうかがえました。一般消費者向けセミナーでは「桜」を中心とした「東北の春」のプロモーションを行い、ユネスコ無形文化遺産に登録された来訪神の「なまはげ」を登場させたところ、参加者の興味を引き付ける大変な人気でした。

中国には東北観光推進機構の上海サポートデスクをはじめ、各県の現地事務所及びレップが設置されていますので、引き続き連携を図りながら効果的な東北情報の発信を継続してまいります。



【東北セミナー（BtoB）】



【東北セミナー（BtoC）】

マレーシアからのファミツアー※を実施しました（2019年1月20日～1月24日）

マレーシアの大手旅行会社「Apple Vacations and Conventions」と連携したファミツアーを実施し、チャーター便によるツアー造成に向け、東北の冬の魅力を体験していただきました。

参加者9名のうち半数以上が東北に初来訪、うち2名は初来日とのことで、ツアー中は「雪見露天風呂の温度が下がらないのはなぜか？」「個人宅に除雪機があるのはあたりまえか？」「雪道でツアー客に怪我をさせないにはどうすればよいか？」「各県ごとの冬ならではのグルメは？」など、様々なご質問をいただき、東北への関心の高さが伺えました。また、訪問先各地では多数の新聞やTV等の取材があり、東北側の期待の高さも感じられました。

日本の他地域にはない、武家屋敷やお寺など日本の歴史が感じられる場所での雪景色や、雪そのものを楽しむ体験など、マレーシアにはない風景や体験は大変好評で、大いにマレーシア向けのカラーコンテンツになると高評価でした。

また、食事に関してはマレーシアの人は温かい料理、特に麺料理を好むとのことで、白石温麺やきりたんぼ鍋は大好評でした。逆に、ほとんどの日本での食事の際にサービスで提供されている冷たい水や、弁当などの冷たい食事は、体を冷やすのを嫌うことから、逆効果であるため気をつけたほうが良いとのアドバイスをいただきました。

今後はチャーター便によるツアー造成の支援を行いつつ、マレーシア市場に向け継続的に東北の情報発信を行い、一層の誘客促進を図ってまいります。

※ファミツアー：観光地に訪日外国人を呼び込むことを目的に海外のメディアや旅行会社などを招待し観光体験をしていただくことを言います。



【JNTO小堀理事を交えた意見交換会】



【マレーシアにはない雪景色を満喫する一行】



【東北ならではの観光スポットを見学】

タイのチャーター便で訪東北された皆様を仙台国際空港で歓迎しました (2018年12月30日)

タイ国際航空のチャーター便で東北を訪れたタイ国際航空社長スメート・ダムロンチャイタム氏と約280名のツアー客を、宮城県、山形県及び仙台市等とともに仙台国際空港で歓迎しました。（12月30日）

当日は観光パンフレットや地元のお土産の配布、ゆるキャラによるおもてなし等が行われ、ツアー客にも大変好評だったほか、取材に応じたスメート社長からは、連休中の仙台～バンコク間の定期便再開について前向きな発言もありました。今後も関係機関と連携し、タイからの誘客促進や定期便誘致の取り組みを進めてまいります。



【仙台空港でのお出迎え】

ナイトタイム・モーニングエコノミーサイト「TOHOKU DISH.COM」を公開

ナイトタイムとモーニングタイムの外国人旅行者の消費促進を目的に、地域の特徴を生かしたご当地コンテンツを造成し、特別サイトにて公開しました。今後の海外向けイベント、セールスコールなどでも積極的にご紹介をしてまいります。（2月10日公開開始）

<https://www.tohokudish.com/>

2019年度は、東北6県及び新潟県へ展開し、コンテンツ造成から販売プロモーションまで一気通貫のサービス提供が可能なプラットフォームを構築予定です。

- ガイド付きツアー：5ツアー（予約から決済までワンストップで可能）
- 定額でご当地料理と飲み物を楽しめるプラン（MIYAGI DISH）：30プラン
- 早朝や夜に楽しめる店舗紹介：各県5店舗程度



TOHOKU DISH.COM



【TOHOKU DISH.COM】

フェニックス塾一期生・二期生合同勉強会を開催しました（2019年1月18日）

フェニックス塾2016年度一期生、2017年度二期生の合同勉強会を東京で開催しました。第一部として、トリップアドバイザーなどでも訪日外国人旅行者に人気の観光施設上位にある、両国の「江戸東京博物館」をエクスカーションし、施設側の工夫や訪日外国人旅行者の興味などを視察、その後、グループに分かれて東北の認知度の現状や誘客アピール等につきディスカッションしました。

第二部として、デジタルマーケティングについて、主にグーグルアナリティクスなどを中心に、用語の解説、見方など、具体的な活用方法の勉強会を実施しました。

当日は一期生、二期生、また三期生や関係者など総勢20名が集まり、期を越えた新たな交流が生まれました。

【第二部】講師：難波公孝氏・河合真司氏（インフォキュービック・ジャパン株式会社）
テーマ：「海外デジタルマーケティングについて」



【エクスカーション】



【勉強会】

※「フェニックス塾」：オール東北の観点から東北の観光振興策を企画・立案する構想力と実行する行動力を持った人材を育成することを目的に、東北の観光にかかわる官、民、業種を越えた実務者層を対象に、セミナーやワークショップ等を開催している取り組みです。

紺野専務理事が「東北のインバンドに対する取り組み」について講演しました（2019年1月21日・1月30日）

・宮城県、岩手県の宿泊や観光施設の情報交換会である、「黄金回廊ネットワーク協議会」様より依頼があり、紺野専務理事が「東北のインバンドに対する取り組み」と題して、東北における訪日外国人旅行者の現状や東北観光推進機構の取り組み等の講演をしました。（1月21日）

・宮城県古川市大崎商工会様より、平成30年度大崎ブロック商工会青年部講習会において、紺野専務理事が東北のインバンドに関する講演をしました。参加者からは、現状の数値や取り組みを知ることにより、自分達の地域で更に経済効果に繋げるためにはどのようにしたらよいか、改めて考えるよい刺激になった等の声をいただきました。（1月30日）



【黄金回廊ネットワーク協議会】



【大崎ブロック商工会青年部講習会】

行政観光戦略会議を開催しました（2019年1月17日）

2018年度第3回行政観光戦略会議を開催しました。

行政観光戦略会議では、東北6県、新潟県及び仙台市の観光担当部署の方々にお集まりいただき、2019年度の東北観光促進の事業方針等について、活発な意見交換を行いました。

この会議にていただいたご意見等を踏まえて、来年度に向けた事業計画の策定を進めてまいります。

DMO会議分科会を開催しました（2019年1月23日）

次年度における域内DMOとの連携による、観光コンテンツの造成・収集・プラットフォーム化を目指して、観光関係者に16のDMO及びDMO候補法人の参加によるDMO会議分科会を開催しました。

広域連携DMOである東北観光推進機構は、DMOとの戦略や施策の連携を強化し、適切な役割分担のもと、東北広域にかかる施策展開を図ってまいります。

今後出展予定の海外旅行博、
開催予定の海外イベント

- ・ **フィリピン旅行博**
(Travel Tour Expo 2019)
2019年2月8日(金)～10日(日)
- ・ **タイ旅行博 TITF#24**
2019年2月13日(水)～17日(日)

開催中のキャンペーン

スマイルキャンペーン第2弾

スマイルキャンペーン第2弾がはじまりました！
キャンペーン期間内に東北6県および新潟県の対象宿泊施設で、本キャンペーンに協力する各カード会社のクレジットカード等を5000円(税込)以上利用された方から抽選で、150名にペア宿泊券や名産品が当たります！各カード会社とJR東日本のご協力により、カード会員へのダイレクトメールや各社のHPで広く東北を告知しています。

●詳しくは専用サイトをご覧ください。

<http://www.tohokukanko.jp/campaign/>

※カード会社によりエントリー期間が異なります

訪日外国人旅行者の口コミを収集する取り組みにご協力をお願いします！

近年、個人旅行化や、情報収集・予約購入のデジタル化が進み、旅行先の決定には口コミが大きな影響力を持っています。特に、口コミの蓄積数や内容を見て行き先を決めるといった外国人旅行者が増加しています。しかし、東北においてはトリップアドバイザーにおける外国語口コミ数が**日本全体の1%程度**と、圧倒的に少ない状況にあるため、地域が一体となって口コミを収集していく必要があります。口コミ数を増やすには、口コミ投稿型サイトへの施設の基本情報の登録(「管理者(オーナー)登録」)や外国人旅行者の来訪時に口コミの投稿を呼びかけるなど、観光関係事業者の皆様のご協力が不可欠です。より一層東北への集客を図るため、ご協力をお願いします。

● 口コミサイトへの「管理者(オーナー)登録」のススメ & 【トリップアドバイザー】のオーナー登録手順

<https://member.tohokukanko.jp/wp-content/uploads/2019/01/tripadvisor.pdf>

● 中華系口コミサイト【大衆点评】登録サポート(無料)のお知らせ

<https://member.tohokukanko.jp/wp-content/uploads/2018/10/dianpin-support.pdf>



東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください！

多言語電話通訳サービス

外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者
※ただし、大型小売店、医療機関は対象外

【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語

【利用時間】24時間365日対応

【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担

【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア

【申込】お電話またはFAXでお問い合わせください。
申込書をお送りします。

東北・新潟の周遊観光サポートアプリ

「DISCOVER TOHOKU JAPAN APP」

個人旅行者を主な対象に、東北6県および新潟県の周遊観光をサポートするアプリを配信しています。

【対応言語】日本語・英語・中国語・タイ語

<App Store>

<Google Play>



今月は春節(旧正月:2019年2月5日)の連休があり、台湾や中国などからの訪日旅行客が増えています。東北の冬の魅力である、雪、温泉、鍋などの美味しい日本食などで、ぜひ東北を堪能していただきたいですね。また、最近では風邪やインフルエンザも猛威を振るっております。皆さまの職場、ご家庭ではいかがでしょうか? シンプルではありますが、うがいや手洗いは感染予防の面で非常に有効との事。ぜひこまめなうがい手洗いを励行して元気にお過ごしください。

旅東北NEWS編集部

「旅東北NEWS」VOL.005 2019年2月14日発行
【発行】一般社団法人東北観光推進機構
仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階
【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293
【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp



「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中!

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします!